

令和4年度 第9回 昭島市社会教育委員会会議・要点録

開催日時／会 場 令和4年12月22日(木) 午後7時00分～8時30分 602会議室+Web会議
出席者 谷部議長、石河委員、小池委員、小原委員、齋藤委員、指田委員、
二ノ宮リム委員、信國委員
欠席者 松本副議長、吉川委員
事務局 来住野社会教育主事

1 開会

＜配布資料＞

- 資料1 令和4年度都市社連協交流大会・社会教育委員研修会アンケートまとめ
- 資料2 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について
- 資料3 令和4年度社会教育委員活動記録作成に係る原稿の提出について

- ・月間行事予定表(12月)
- ・とうきょうの地域教育 No.147
- ・エール 第4号
- ・公民館だより No.213

2 報告

(1) 令和4年度都市社連協交流大会・社会教育委員研修会について(資料1)

議 長 先日の交流大会は、みなさんのご協力のおかげで無事終えることができた。アンケートを拝見すると、大変高評価をいただいている。事務局は事前に2度にわたり会場リハーサルをするなど、大変ご苦勞であった。参加された方から感想などお願いしたい。

委 員 今回初めて参加し、みなさんの熱さが伝わった。

委 員 司会進行を務めた。いい勉強になったし、参考になった。

委 員 分身ロボット OriHime の体験をさせていただいた。全体的にとっても良かった。体験も楽しかったが、OriHime パイロットのナオキさんのお話から OriHime を使うことによってどこまで人が生きがいを与えられるのか、社会教育としっかりつながったと感じた。OriHime は大変使いやすく、誰でも使えると思った。学校や介護の現場でも活用できると感じた。周りの人が使えれば、会話ツールとなるし、高齢者でも使うことを学ぶことによって刺激になると思う。いろいろな可能性があるので、社会教育に直結したと思った。

委 員 OriHime のことで「孤独を解消する」とあって、ICT を使って孤独を解消する方法を示されたのだと思った。「孤独を解消する」というのは大事なことだと思う。特に、高齢者は人口の30パーセントいて、多くが一人で暮らしていると言われる。ICT を使っているいろいろな方法があるのではないかと思った。孤独を感じる高齢者が大勢いるのではないか。そういう方たちに ICT を使って会話の機会があつていいのでは

ないだろうか。市でも高齢者電話相談サービスがあり、月3回電話がかかってくるものだが、短い時間とはいえ、救われることもある。課題として、これが社会教育なのかわからないが、福祉とどう違うのか、その垣根はなしに、どこから入ってもいいから課題を解決するのに社会教育という結びつきがあり、仕組みを作るのがいいのではと思った。

委員 各ブロックからの報告があつて、そのあとコミュニケーションが取れればと思った。
議長 アンケートの中でうれしかったコメントは「テーマと内容が合っており素晴らしいかった」というものだ。もうひとつよかったのは、ほぼ時間通りに進行したことに対する評価である。名司会者による進行のおかげだ。みなさんのご協力により満点の交流大会・社会教育研修会であったと思う。

(2) その他

委員 12月20日(火)、青少年健全育成基本方針検討委員会に参加した。とても活発な発言が多かった。3年に1回の改定に向け、1月にもう一度集まることになっている。

委員 文化協会から報告したい。令和4年の最後の理事会を12月18日(日)に開催した。先月文化祭について報告したが、12月3日最終報告があつた。参加団体が例年より20団体少なく、60団体ほど、9,566名のご来場があつた。コロナ以前の来場者2万人ほどには及ばないが、令和3年度より増えたことはよかった。文化祭の実施にあたってはこれまで市から委託されていたものが補助金運営に変更となったため、運営委員も3月まで任務がある。そして、昭島市公民館が開館40周年を迎える。その記念事業で文化協会からも実行委員を出しており、2月18日と3月11日に二ノ宮リム先生の講座が予定されている。これについても応援していきたい。

3 協 議

(1) 市民のニーズを活かす・つなげる あきしま会議について(資料2)

※事務局より資料の説明

委員 資料により振り返りができてよい。1回目の開催が平成30年ということで、これまでの5年ほどにわたって、それぞれの活動を持っている方々に、活動について存分に語っていただき、それについて同じグループの方々とゆっくり話し合うという時間をつくってきた。前回、せっかくこのような形でつながる場があるのだから、これを活かして新たに社会教育活動・市民活動をより広げ、活性化し、自分たちの活動をよりやりやすくするために何かできないかという、提案が参加者からあつた。これを受けて、社会教育委員会として検討し、次につなげていこうということになったわけだが、実際にこのつながりを活かして、昭島の中で何ができるかを考えていくことに進む必要があるかと思う。そのためには、コアになる方々、活発に参加してくださった方に声をかける形で集まっていただき、実際に何ができるか具体的に考えていくということをやってみてはどうかと思う。皆様のご意見を聞かせていただきたい。

事務局 補足だが、来年度、5月または6月にあきしま会議をやるとして、そこに「あきしま会議をどんなふうにつくるか」「どんな人を呼びたいか」ということを、事前に市

民の方と社会教育委員のみなさんと一緒にあきしま会議の作戦会議のための会議をしてはどうかというご提案になります。

議 長 前回、交流大会で他市の方と話をしていたのだが、いきなりプロジェクトをつくっても、行政のバックアップをもらうのはなかなか難しいので、その中間的な位置付けとしてサロンなどをつくって、そこを行政にバックアップしてもらうような仕組みをつくってはどうかと思った。

委 員 あきしま会議もそもそもサロンのような要素をもっていると思うし、市民の皆さんにもっと運営する側に入っていただくような形でサロン化していくのではと思う。

議 長 社会教育委員だけで運営するのではなく、サロンのような中間組織をつくっていく方が進めやすいと考えた。

委 員 この次、普通にあきしま会議をやってしまったら、前回の話がなしになってしまって市民から出た要望を無視することになってしまう。その部分を大切にしながら積極的に参加したい、何か変えられるのではないかと考えている人たちのブレインストーミングのようなものになるかもしれないが、社会教育委員だけではなく、市民も関わっていき、それと普段のあきしま会議を並行して、あるいは、交わらせながらやっていく。何か違う動きをしたいという人の話をまず集まって聞いてみる。例えば「どう思っているのか」「どういう方向性だったら参加したいか」など出してみることで、次の形が見えてくるような気がする。

委 員 コアな方々で集まっていたいて、いくつかテーマを掲げ、すべての団体が同じ方に向かなくてもなにかワークチームのようなものができれば、いろいろなことを考えられるのではないかと。

議 長 テーマを絞って第8回目をやってもよいように思う。

事務局 次のあきしま会議と一緒に作ってみませんかという呼びかけになるかと思う。先ほどご提案の中にあったテーマを決めて分科会のようなチームができてそれではそれでいいのではと思う。

委 員 あきしま会議の参加者が少ないのは、代表が出ているからなのか。40名程度の参加者数でよいということなのか。このくらいの人数で、市民のニーズを把握できるのか。

委 員 全員を集めて何かをするのではなく、私自身が感じているのは、私が初めて参加したときに40数名の方が参加していてすごいと思った。テーブルを囲んで話をするのだが、とてもいい。会議という言葉により、全員が何かを議論するということに聞こえるかもしれないが、それぞれが地域のいろいろなコミュニティの情報の共有やコミュニケーションをつくる場。こんなにいろいろなことをしている人がいるのだというのが大きな学びになった。また、自分自身の活動を表現することで、他者からのリアクションやアイディアでよりよいものへとできる。

委 員 参加していないから、イメージがわからない。小学生や中学生が参加しているというが、その人たちはどうして参加しているのか。

委 員 あきしま会議は参加したい人が誰でも参加できる。人数の制限はない。今回は、あきしま会議にもっと市民の方に関わってもらうことで、今まで例えば知らなくて参加

できなかった人にも参加してもらえないのではないかという意図もある。私自身の率直な感想は、昭島にはこんなに元気にいろいろな活動をしている人がいるととてもうれしく思った。ぜひ参加していただきたい。参加することで、ほかの人達があきしま会議に何を期待していらっしゃるのがわかるように思う。

委 員 聞いていると、声をかけた人が集まってきているようだが、市として問題意識をどうとらえていくのかがわからない。

委 員 参加されていない方に十分にあきしま会議についてご説明できていないのが課題であるとも思う。

委 員 昭島市民の問題はもっとあると思うが、高齢者の問題や投票率の問題などたくさんある、もっと整理されて優先順位をつけてそれに向けて何かやっていこうことなのか。

委 員 ご懸念も貴重な視点だと思うので、これから社会教育委員として何をしていくのか、今後考えていくヒントになるかと思う。

(2) 令和4年度社会教育委員活動記録作成にかかる原稿について (資料3)

※事務局より資料の説明

(3) その他

※社教情報 No. 88 購入申込について

※社会教育関係委員研修について

次回 1月26日(木) 午後7時より 市役所6階 602会議室にて
2月20日(月) 午後7時より 市役所2階 204会議室にて